



F コマンド

この章では、F で始まる Cisco NX-OS Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) コマンドについて説明します。

feature eigrp

Enhanced IGRP (EIGRP) をイネーブルにするには、**feature eigrp** コマンドを使用します。EIGRP をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

feature eigrp

no feature eigrp

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

ディセーブル

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

EIGRP を設定するには、その前に EIGRP 機能をイネーブルにする必要があります。



(注)

Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) では、レイヤ 3 機能がイネーブルになっている Cisco Nexus 5548 スイッチおよび Cisco Nexus 5596 でのソフトウェア アップグレードは中断されます。スイッチと Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダをリロードする必要があります。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、EIGRP 機能をイネーブルにする例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# feature eigrp
switch(config)#
```

次に、EIGRP 機能をディセーブルにする例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# no feature eigrp
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
router eigrp	EIGRP インスタンスを作成します。
show feature	スイッチでイネーブルになっている機能を表示します。
show ip eigrp	EIGRP 構成情報を表示します。

flush-routes (EIGRP)

EIGRP インスタンスの再起動時にユニキャスト RIB 内のすべての EIGRP ルートをフラッシュするには、**flush-routes** コマンドを使用します。この機能をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

flush-routes

no flush-routes

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

ディセーブル

コマンドモード

ルータ コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、EIGRP インスタンスの再起動時にルートをフラッシュする例を示します。

```
switch(config)# router eigrp Test1
switch(config-router)# flush-routes
switch(config-router)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip eigrp interfaces	EIGRP インターフェイスに関する情報を表示します。

